

流域環境保全に関する協議会
資料配布

配布日時	平成 25 年 2 月 15 日 14 時 00 分
------	-------------------------------

件名	流域環境の保全と再生をどのように進めるか ～流域環境に関するシンポジウムを開催～
----	---

概要	<p>流域環境の保全と再生に関するシンポジウムを開催します。 九頭竜川流域では、コウノトリをシンボルとした取り組みや多様な自然環境の保全と再生活動が進んでいます。 これらの活動のさらなる発展に向けて、各団体の取り組みの報告や自然環境の保全と再生活動に造詣の深い中村先生が、連携するポイントや活動の活発化などについて講演を行います。</p> <p>実施日：平成 25 年 3 月 10 日（日）9 時 30 分～（開場は 9 時～）</p> <p>場所：福井県国際交流会館 特別会議室（福井市宝永 3 丁目 1 - 1）</p> <p>主催：流域環境保全に関する協議会 （福井県、福井市、鯖江市、越前市、坂井市、農林水産省 北陸農政局九頭竜川下流農業水利事業所、国土交通省近畿地方整備局 福井河川国道事務所）</p> <p>プログラム</p> <p>講 演：北海道大学 中村太土教授 （別紙チラシ裏面プロフィール参照）</p> <p>説 明：流域環境保全に関する協議会について</p> <p>活動報告：大堤再生プロジェクト協議会 安居の里を守る会 河和田自然に親しむ会 日野川に砂礫河原を取り戻す会 コウノトリ呼び戻す農法部会 ほか</p> <p>入場：無料（事前申込をお願いいたします）</p> <p>申込み方法：別紙チラシの申込書により 3 月 6 日（水）までに F A X または E メールで流域環境保全に関する協議会事務局まで申込み下さい。</p>
----	---

取扱い	
-----	--

配布場所	福井県政記者クラブ
------	-----------

問合せ先	<p>流域環境保全に関する協議会 事務局</p> <p>近畿地方整備局 福井河川国道事務所 副所長 宇野 孝一（内線 204） 代表 0 7 7 6 - 3 5 - 2 6 6 1</p> <p>調査第一課長 かせ本 孝市（内線 351） 代表 0 7 7 6 - 3 5 - 2 6 6 1</p>
------	--

シンポジウム

# 流域環境の 保全と再生を どのように進めるか

— 釧路川などを例として —

九頭竜川流域では、コウノトリをシンボルにした自然環境の保全と再生活動が進んでいます。

さらなる活動の発展に向けて各団体が連携するポイントや活動の活発化などについてのシンポジウムを開催します。

■講演：中村太士氏（北海道大学大学院農学研究科森林生態系学教授）

■流域環境保全に関する協議会について

■活動報告

大堤再生プロジェクト協議会  
安居の里を守る会  
河和田自然に親しむ会  
日野川に砂礫河原をとりもどす会  
コウノトリ呼び戻す農法部会 ほか

## 入場無料

※事前申込が必要です。裏面をご覧ください。

日時 平成25年3月10日(日)

開場 9:00 ~ 開演 9:30 ~

会場 福井県国際交流会館 特別会議室

福井市宝永3丁目1-1

主催 流域環境保全に関する協議会

福井県・福井市・鯖江市・越前市・坂井市  
農林水産省北陸農政局 九頭竜川下流農業水利事業所  
国土交通省近畿地方整備局 福井河川国道事務所



シンポジウム

# 流域環境の 保全と再生を どのように進めるか

— 釧路川などを例として —

講演会講師：中村太士氏

(北海道大学大学院農学研究科森林生態系学教授)

1958年生まれ。愛知県出身。中学時代から北海道に憧れ、北大に入学。ヒグマ研究会の友達らの影響や、札幌農学校のクラーク先生の言葉“Be Ambitious”に惹かれ、工学部志望から農学部林学科に変更。1990年から92年までアメリカのオレゴン州立大学で生態系管理学を学ぶ。現在、知床、釧路湿原、穂津川などの流域を対象として、森林の保全、自然再生事業、復元事業などに関わっている



## 【会場】

福井県国際交流会館 特別会議室

福井市宝永3丁目1-1

TEL:0776-28-8800

## 【徒歩の場合】

JR 福井駅から約15分

(タクシーをご利用の場合約5分)

## 【お車の場合】

福井ICまたは福井北ICから約20分

※駐車場は会館西側・北側駐車場を

ご利用ください。

台数には限りがありますので民間駐車場(右図中①~⑥)

もご利用ください

## 【会場周辺図 / 駐車場案内】



### 会場周辺の民間駐車場

① 丸の内パーキング(会館にて割引あり)	④ 名鉄福井パーキング福井駅前
② 大手第一パーキング	⑤ 名鉄福井パーキング福井大手2丁目
③ 福井 西コインパーキング	⑥ フクスイキャッスルホテル有料駐車場
⑦ システムパーク大手第一	

御来場の際は、  
できるだけ公共交通機関  
を御利用ください。

アイドリンクストップにご協力ください。

## 申込書

下記の必要事項にご記入いただき、FAXまたはEメールで下記までお送りください。

【申込締切：3月6日(水)】

流域環境保全に関する協議会事務局

【FAX】0776-35-7946

【Eメール】info-fukui@kkr.mlit.go.jp

所 属			
所在地			
電話番号		FAX 番号	
E-mail			
	参加者氏名		
1			
2			
3			
4			
5			

## 流域環境保全に関する協議会



【流域環境保全に関する協議会について】

九頭竜川流域はコウノトリやガン、カモ類などの渡り鳥や水鳥が飛来し、生き物の生息地として重要な役割を担っている。また、下流域は生物多様性重要地域(KBA)にも選定されており、世界的にも生物多様性の保全の鍵になる重要な地域とされている。また、コウノトリの放鳥拠点となる越前市をはじめ、県内では環境保全の機運が高まっている。

しかし、多様な生物を育む九頭竜川流域の豊かな自然環境の保全・再生・創出を推進する為には、関係機関の取り組みを効率的・効果的に実施し、広範に連携方策を検討し、実践していく必要がある。

そこで、自然環境の保全等に関する知識を習得し、関係機関において情報共有、情報交換をすることにより連携を強化し、流域全体の環境を保全・再生・創出をしていくことを目的に「流域環境保全に関する協議会」を設置した。

協議会では関係機関による連携方策を検討することにより、アクションプランを策定し、モデル地区での実践とモニタリングによる効果の検証を行う。その際には、学識経験者のアドバイスを受けながら実施していく。

### 流域環境保全に関する協議会 メンバー

福井県	安全環境部 農林水産部 土木部	自然環境課長 農村振興課長 河川課長
福井市	市民生活部 農林水産部 農林水産部 建設部	環境事務所 環境課長 農政企画課長 農村整備課長 河川課長
鯖江市	産業環境部 産業環境部 都市整備部	農林政策課長 環境課長 道路河川課長
越前市	産業環境部 産業環境部 建設部 都市整備課	里地里山推進室長 農林整備課長 ダム・河川対策室長
坂井市	生活環境部 建設部 産業経済部	環境推進課長 建設課長 農村整備課長
農林水産省 北陸農政局 国土交通省 近畿地方整備局	九頭竜川下流農業水利事業所長 福井河川国道事務所長 九頭竜川ダム統合管理事務所長	



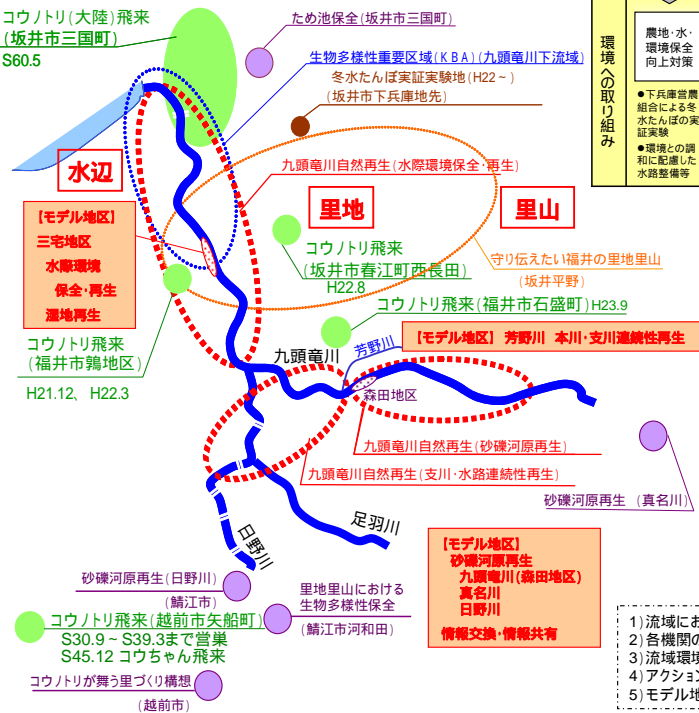
連続した流域環境のイメージ

## 流域環境保全に関する協議会

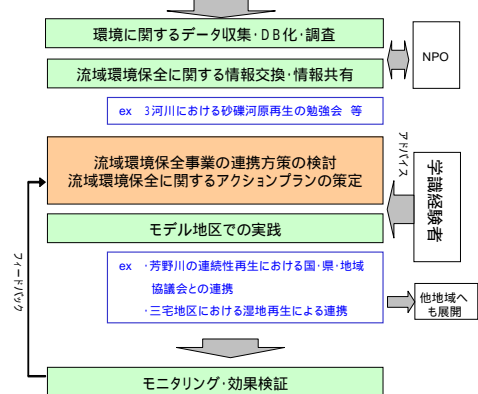
～ 環境・農業・河川の連携～



### 環境保全に関する連携イメージ



流域環境保全に関する協議会						
農水省	福井県	越前市	国土交通省	福井市	鯖江市	坂井市
<b>環境への取り組み</b> 農地・水・環境保全向上対策 ●下兵庫営農組合による冬水たんぼの実証実験 ●環境との調和に配慮した水路整備等	だれでもどこでも自然再生ふくい ●身近な生き物の生息環境の保全・再生 ●市民の全てが参加できる運動を展開等	コウノトリが舞う里づくり構想 ●コウノトリを呼び戻すたんぼサポーター事業 ●無農薬・無化学肥料の水づくり ●餌増づくり等	九頭竜川自然再生事業 ●水際環境保全・再生 ●支川・水路連続性再生 ●砂礫河原再生	環境保全事業 ●里川づくり推進事業 ●農村環境向上活動(生態系保全)	環境保全事業 ●里地里山における生物多様性保全活動促進事業	環境保全事業 ●ため池環境保全 ●河川愛護活動



- 1) 流域における環境調査及び生態系の把握
- 2) 各機関の環境保全・再生に関する取り組み等の情報交換及び情報共有
- 3) 流域環境の保全再生に関する連携アクションプランの策定
- 4) アクションプランに基づく、モデル地区での連携方策の実施計画策定とその実践
- 5) モデル地区での取り組みに基づき、他地区や他流域への環境保全再生の展開を実践